

2023

要事前申込

9/6 (水)

18:30~19:45

オンライン開催

名古屋市がん相談・情報サロン ピアネット  
& NPO法人tomoniなごや コラボ企画



かわな病院地域交流・発信プロジェクト

# がん患者さんのリアル

「常に目標を持って、がんとともに生きる」

医学の進歩により、がんと共存が可能な時代となりました。

しかし、治療の後遺症や副作用と闘いながら、日常生活や仕事を続けることは決してたやすいことではありません。がんと向き合い、自分らしく生きていくには、どうすればよいでしょうか。岡本さんのがん体験から、がん患者を支援するためのヒントを得ていただきたいと思います。

がんのピアサポーター※  
岡本記代子さん  
食道がん・胃がん体験者



【プロフィール】2013年、40歳で食道がんステージⅣ、胃がんと診断。抗がん剤治療後、手術に成功するが2014年に再発。治療と仕事を両立しながら抗がん剤治療を続ける。2016～2022年ハローワーク岐阜 就職支援ナビゲーターとして長期療養者職業相談窓口を担当、がん患者の就労支援に携わる。2018年NPO法人ミーネットのがんピアサポーター養成講座を受講、2022年に認定ピアサポーター取得。現在はがんのピアサポーターとして名古屋市がん相談・情報サロンピアネットでボランティア活動を実施している。また、2019年のがん体験者のおしゃべりサロン「きよまるCafe」を立ち上げ、岐阜市内で月1回開催。  
●一般社団法人食道がんサバイバーズシェアリングス 理事/西日本エリア長

※がんのピアサポーター

がん患者支援に関する総合的な研修をしたがん体験者。同じ立場でがん患者さんやそのご家族などを支援する。

## お申込み方法

下記URLまたはQRコードより

<https://00m.in/NrOhY>



会場 Zoom

先着 500名様

締切 9月1日(金) 17:00

対象 がん患者さんに

関わる医療・介護職



お預かりした登録情報は、  
当講演会のお問合せに対する返信、情報提供、アンケート  
依頼に使用いたします。

お問い合わせ：かわな病院在宅ケアセンター  
事務局 052-759-5535